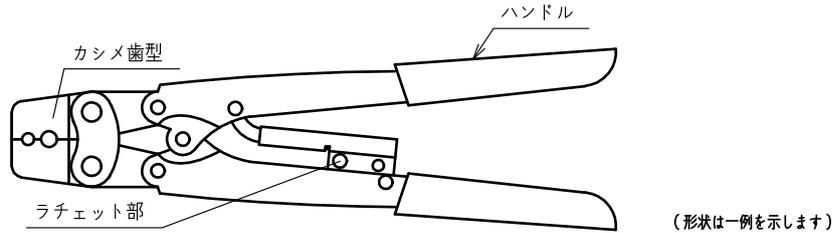


1. 各部の名称

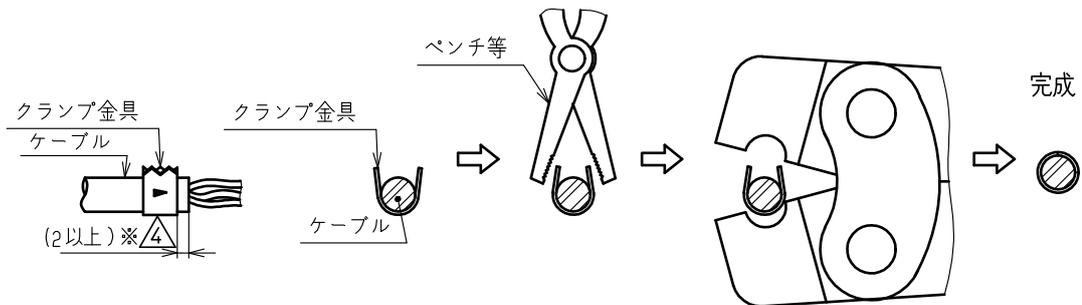


2. 取り扱い上のご注意

1. 工具をたたいたり、高所から落とす等の衝撃は加えないようにして下さい。
2. ラチェットが解除する前にハンドルを開くことは出来ません。  
無理に開いたりすることはしないで下さい。
3. 圧着以外の目的で、工具を使用しないで下さい。また、圧着を行わないときの空操作は出来る限り行わないでください。
4. 作業前にはカシメ歯型に傷等がないか、各部の動作はスムーズか確認して、工具にガタ等異常がある場合は分解等せず、そのまま弊社へ調整をお申し出ください。
5. 作業後は乾いた柔らかい布で汚れ、異物等を取り去り、ハンドルを閉じ乾燥した場所に保管してください。

3. 作業手順

1. カシメ位置に合わせてケーブルにクランプ金具を装着します。
2. ペンチ等を用いて、クランプ金具の先端をつぶします。
3. 工具を用いてクランプ金具をカシメます。  
ケーブルによっては1回のカシメでは十分に圧着されないことがありますので数回、カシメを行ってください。



⚠ ※クランプ金具の固定位置は、各コネクタのハーネス作業指導書に基づき固定してください。

COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE		
⚠ 6	DIS-C-00011380	HY. KISHI	HY. KOBAYASHI	20220510		
TITLE		<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>HRS</b></p> <p>HIROSE ELECTRIC CO., LTD.</p> <p>APPROVED MR. YOSHIDA 20050105</p> <p>CHECKED MO. SATOH 20050105</p> <p>CHARGED YH. YAMADA 20050105</p> <p>WRITTEN YH. YAMADA 20050105</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>ケーブル圧着工具取り扱い説明書</b></p> </div> </div>				
TECHNICAL SPECIFICATION						
ATAD-C0056					⚠	1/2

4. 工具一覧 

製品名	HRS No.	適合ケーブル径	カシメ穴径 
HR10-TC-01	CL150-0036-2	同軸ケーブル 0.8D-QEW-CW	φ3.5
HR10A-TC-02	CL150-0041-2	φ5	φ5.3
		φ7	φ7
RP34-TC-01	CL150-0074-1	φ4	φ4.2
HR10A-TC-04	CL150-0058-5	φ8.5	φ8.5
SR30-10PE-T	CL150-0001-8	φ4.5	φ4.8
SR30-10PM-T	CL150-0054-4	φ6	φ6
LF-TC-01	CL150-0234-6	φ7.3	φ7.9
		φ8.7	φ9.1
RP17-TC-01	CL150-0042-5	φ5.3	φ6.5
		φ6	φ7.3
RP13A-TC-01	CL150-0070-0	φ4.6, φ5.6, 5.8	φ7.3
		φ7, φ7.5	φ8.3
RP13A-TC-02	CL150-0071-3	φ6.3	φ7.5
		φ7.8	φ8.6
HR10D-TC-02	CL150-0055-7	φ9.5	φ9.6
HR10A-TC-03	CL150-0057-2	φ8.3	φ8.6
HR22TPKA-TC-01	CL150-0212-3	φ5.5	φ5.5
HT106/HR22-1	CL150-0108-1	φ10.5	φ10.7

注 適合ケーブル径は公称寸法を参考に示します。尚、ケーブルの構造により、クランプ性能やハーネス作業性等が異なりますので、事前に適合性を御確認の上、御使用願います。

 (頁追加)